

県民への意識調査を実施

コロナ禍によって国内農業・農畜産物への意識が高まる

という結果に！

JAグループ愛知は、①JAグループ愛知ホームページと②外部調査機関「楽天インサイト」により、農業・食・JAに関する愛知県民の意識調査を実施しました。

1. 調査方法・対象

	本会ホームページ (HP)	楽天インサイト (楽天)
実施期間	令和2年12月～令和3年1月	令和3年1月
回答数	336件	1,000件 (男女・年代別)

2. 調査結果

(1) 新型コロナウイルス感染症による意識変化について

Q. 国内農業への意識は変わりましたか？ (%、下表以降同様)

選択肢	HP	楽天
以前より大切だと思うようになった	81.5	52.3
変わらない	18.2	46.4
以前より大切だとは思わなくなった	0.3	1.3

コロナ禍によって、国内農業・農畜産物への意識が高まった。

Q. 農畜産物を買う際に、国産か外国産か選ぶ意識は変わりましたか？

選択肢	HP	楽天
以前より国産を買うべきだと思うようになった	59.2	43.3
変わらない	40.8	55.8
以前より外国産を買うべきだと思うようになった	0.0	0.9

(2) 食の安全保障・食農教育について

Q. 愛知県は、全国8位の農業県で、大葉、いちじく、菊、バラなど、全国1位の品目がいくつもあります。愛知県の農業について、どのように考えますか。

選択肢	HP	楽天
もっと生産量を増やし、上位を目指すべきだ	57.4	54.3
現状維持でよい	42.3	44.6
生産量が減っても問題ない	0.3	1.1

食の安全保障への意識が高い。

Q. 日本の食料自給率(カロリーベース)は37%で、6割以上を輸入に頼っています。

この現状について、どのように考えますか。

選択肢	HP	楽天
食料安全保障の観点からも、国内農畜産物(生産・消費)をもっと増やすべきだ	86.9	61.4
国内農畜産物は大切であるが、安いなら輸入量が増えても仕方がない	12.2	27.1
食料は海外からの輸入に依存して問題ない。輸入農畜産物をもっと増やすべきだ	0.6	3.0
食料自給率について、特に関心がない	0.3	7.7

Q. 農畜産物の産地が明らかな場合、どのような産地を優先して購入しますか。

選択肢	HP	楽天
価格が多少高くても、愛知県産をできる限り優先して購入する	18.8	17.4
価格が他産地と同等であれば、愛知県産をできる限り優先して購入する	50.9	37.6
愛知県産にはこだわらず、国産を優先して購入する	4.5	34.6
産地にはこだわらずに（愛知県産、国産、外国産など関係なく）購入する	25.9	10.4

半数以上の回答は愛知県産の農畜産物を優先して購入する意向があった。

Q. 子どもが「食」と「農」の大切さを学ぶ食農教育について、どのように考えますか。

選択肢	HP	楽天
食農教育は重要だ	96.4	83.2
食農教育は重要ではない	0.9	2.4
食農教育について、特に関心がない・よくわからない	2.7	14.4

食農教育への意識は非常に高い。

(3) JAへの期待について

Q. JAに対して、どのようなことを期待しますか？【複数回答可】

選択肢	HP	楽天
安全・安心な農畜産物の提供	89.0	69.6
農業の活性化	62.8	54.5
食料自給率の維持・向上	63.7	54.4
農地の維持による地域の景観の維持や、国土の保全	30.4	29.6
農家の所得を増やすこと	42.9	34.9
身近な所での金融・保険・介護・医療などのサービスの提供	20.8	18.7
地域住民に対する食農教育	36.9	21.2
食・農に関する情報発信	58.3	26.7
特に期待はない	0.3	10.2

安全・安心な食料の提供、食料自給率向上への期待が高く現れている。

(4) 持続可能な開発目標（SDGs）について

Q. 持続可能な開発目標（SDGs）について、ご存知ですか。

選択肢	HP	楽天
SDGsとは何か知っている	35.1	37.3
SDGsという言葉聞いたことがある	31.8	28.0
知らない	33.0	34.7

約2/3の回答がSDGsを知っているまたは聞いたことがある。

Q. JAグループは、SDGs取組方針を策定しました。JAのSDGsの取り組みについてご存知ですか。

※「SDGsとは何か知っている」「SDGsという言葉聞いたことがある」と回答した人のみ集計

選択肢	HP	楽天
取り組み内容まで知っている	7.3	20.1
取り組んでいることは知っている	51.3	29.4
知らない	41.4	50.5

JAのSDGsの認知率は低いため、情報発信を続けていく。

<お問合せ先> JA愛知中央会 営農・暮らし支援部（担当：吉田・小林）

TEL：052-951-6944 FAX：052-957-1941 E-mail：koho@chu.aichi-ja.or.jp